

令和6年度 葛飾区校長会

I 活動方針・重点事項

- (1) 校長として確固とした使命感，責任感をもち，組織として一致団結して会の運営にあたる。
- (2) 組織内における分掌に責任をもち，遂行する。
- (3) 会員相互の意思疎通を密にするとともに研修を通して組織の充実を図る。

II 活動・取組

○主な取組

情報の共有化，活発な意見交換を通して共通理解を図り，一致協力して諸課題に対応し，各学校の学校経営の充実資するとともに，校長会の活性化を図る。

(1) 研修の充実・強化

- ・研修会を充実させ，校長自らの資質向上と学校経営の活性化を図る。
- ・副校長，幹部職員の資質向上のため強力な支援体制を整える。

(2) 教育委員会との連携

- ・積極的な意見交換を進め，情報を的確に把握し，教育諸課題解決のために連携を強化する。

(3) 副校長会との連携

- ・副校長会役員会・幹事会との交流を図り，副校長の学校経営の意欲を高める。
- ・副校長会の抱える諸問題に対し，常に連携意識をもって協力，支援する。

(4) 葛飾区立小学校教育研究会との連携

- ・葛飾区立小学校教育研究会の独自性を尊重するとともに，活動の活性化を図り，共通する諸課題に対し，協力・支援する。

(5) 葛飾区立小学校PTA連合会との連携

- ・家庭，地域社会の教育力の充実・発展のためにPTAへの協力・支援に努める。
- ・新しい教育観・学力観・学校経営上の課題等への理解と協力を得る。

(6) 東京都公立小学校長会との連携

- ・東京都公立小学校長会の方針に則り，主体的に事業推進に協力する。
- ・東京都公立小学校長会の情報の早期共有化を図り，連携・対処する。

(7) 幼稚園長会，中学校長会及び関係機関との連携

- ・諸課題への共通理解を図るとともに，その解決のために連携して対処する。